

気持ちよく人が動く伝え方

DJ ポリスも学ぶ、相手が素直に聞いて動くコミュニケーション術

大野晴己



《本書でお伝えする項目(一部)》

- ◎相手の行動を制限する「スピーチロック」とは？
- ◎典型的な「スピーチロック」の言葉と、起きる4つの原因
- ◎DJポリスがやっている「スピーチロック」を排した誘導術
- ◎スピーチロックを引き起こす言葉と対処法
- ◎「言ってはいけない言葉」を排除する6つの対処法
- ◎スピーチロックの言葉を言い換えるコツ
- ◎「言葉が足りない」を解消する6つの対処法
- ◎「ハラスメント」防止につながる言葉の言い換え
- ◎部下に教えるときの言葉の選び方
- ◎保護者のための「スピーチロック防止」術子育て編
- ◎「非言語表現」を最大限活用する……and more !

《書誌情報》

本体価格—————1800 円
 ISBN————— 978-4-86680-315-9
 ページ数—————298 ページ
 判型—————四六判

「スピーチロック防止」研修の第一人者が伝授！

部下を持つ全管理職やリーダー、子どもを持つ親、必読。

相手から反発がなく、望ましい行動に導く伝え方。

★相手にやってほしいこと、伝えたいこと、言いたいことを、思いどおりに、相手に伝える方法を徹底解説。

★「スピーチロック」とは、「相手の行動を制限する言い方」。

★「スピーチロック防止」を意識した言葉選び、伝え方ができれば、相手からの反発がなく、相手の行動を制限することもなく、望ましい行動に導くことができる

★スピーチロック防止を意識した言葉選び、伝え方を徹底解説。

★そのプロフェッショナル的存在なのが「DJ ポリス」。日本では、2013 年 6 月、サッカー日本代表が W 杯出場を決めた当日、渋谷スクランブル交差点に押し寄せた熱狂的なサッカーファンに対して、交差点の指揮車上でマイクを握って安全誘導アナウンスを行ない、その伝え方のすばらしさ(スピーチロック防止を意識した伝え方)で、一躍、全国的に絶賛、注目を浴びたことで知られる。

★著者は、この「DJ ポリス」のマニュアルの修正や加筆、「DJ ポリス研修」を担当した人物。

★DJ ポリスのように、相手から反発がなく、望ましい行動にスムーズに導く「伝え方」のコツを徹底解説する。

《本書のセールスポイント》

- ◎具体的な言葉選びや伝え方、言い換え方法を提示しているので、実用性抜群！
- ◎図版や資料も充実しているため、わかりやすい。

《著者》

大野晴己(Harumi Ohno)

株式会社はもに代表取締役。採用育成サポート協議会理事長。豊橋創造大学客員教授。

静岡大学大学院工学研究科修了 (MOT 技術経営)。パフォーマンス心理士。SBS 静岡放送退社後、1991 年創業。2000 年から愛知県岡崎市コミュニティ FM 局の開局準備から株主/取締役を 16 年間兼任。開局時に「放送禁止用語」を策定したことから警察署の雑踏警備「DJ ポリス」の研修を行なう。その際、スピーチロックを用いたことから全国から虐待防止研修の依頼が広がった。官公庁、企業等でヒューマンエラー、クレーム防止など年間 500 回の教育実績、のべ受講者 12 万人に上る。学生の就職支援から採用支援システムの開発、人事評価策定まで一貫したコンサルティングを行なっている。

初版 6,000 部 (2025 年 1 月 22 日発売)